



堀川 健さん (DXスクール受講生)

AIと二人三脚で 進める採用活動

地質調査マシンの開発製造・販売を行う扶桑工業。総務部門に所属し、採用や広報業務を担う堀川さんは、DXスクールで学んだ生成AIを相棒に、採用ホームページ制作やスカウト業務などを効率的かつ積極的に進めています。

生成AIの可能性を感じ DXスクールに参加

DXスクールに参加したきっかけは、上司からの紹介でした。当時、ChatGPTを使い始めており、生成AIに大きな可能性を感じていました。ノーコードツール、SNS活用、生成AIという3つのテーマに興味を持ち、「どのように活用できるか勉強したい」という思いで参加を決めました。特に採用/広報担当として、SNSの効果的な運用方法を学びたいと考えていました。

ChatGPTで 採用活動を効率化

現在、採用活動の様々な場面でChatGPTを活用しています。求人文章の作成では、自分で下書きした内容をAIに読み込ませ、クオリティを向上させています。

特に効果を感じているのがスカウト業務です。応募者の経歴の要点を整理した上で、ChatGPTに「この経験が当社のどのポジションで活躍できるか」を分析してもらいます。その結果を基に、応募者

の強みを具体的に評価したスカウト文章をChatGPTと壁打ちをしながら作成しています。一連の作業時間は、以前と比べて10分の1程度に削減されました。

ChatGPTは、Instagram用の投稿文章や採用HPの文章作成にも活用しています。

DX事例

採用のスカウト業務

AIを活用し、
応募者の強みや属性を整理

一連の作業時間が
以前と比べて1/10に！

変化に適応！AIを味方に業務をさらに進化



今後も新しいAIツールを積極的に試し、時代に取り残されないよう学び続けたいと考えています。「AIは信用できない」と思っている方がいるなら、本当にもったいないことです。

途中で諦めかけた採用ホームページも、ChatGPTに相談しながら完成させることができました。PerplexityやGeminiなどを併用すれば、ハルシネーション(*1)も抑えられます。AIは私達を支えてくれる心強い相棒のような存在と言えます。

*1: AIが事実ではない情報をもっともらしく生成してしまう現象

ふじえだDXリーダーズ プロフィール

- 【氏名】 堀川 健 (ほりかわ たけし)
- 【所属・担当】 株式会社扶桑工業 / 機械事業部 総務部 採用/広報 主任
- 【IT経歴】 2024年DXスクール参加。生成AIやSNS活用を学び、採用業務の効率化に取り組む。ChatGPT有料版を使用し、約2年間にわたりAI活用の実践を継続している。

Webサイト



活用している
DXツール

- ChatGPT
- Canva
- 画像生成AI
(DALL-E 3など)